

荷役

1. リフトチェーンは、左右のチェーンの張りが等しくなるように常に調節しておくことが大切である。
2. ティルトシリンダは、アウターマストの両側に沿って装着された油圧シリンダで、インナーマストを昇降させる。
3. バックレストは、積荷がマストの背後（マスト方向）に荷崩れしないように設けた荷受け枠である。
4. 「密封された容器の中の静止している液体の一部に加えられた圧力は、液体内のすべての部分に同じ圧力が伝わる。」これをパスカルの原理という。
5. 流体エネルギー（油圧）を機械的エネルギー（ピストンを介してロッドの往復運動）に変える装置を油圧シリンダという。
6. 単動形油圧シリンダは、ピストンの片側だけに油圧をかけることができ、一方向にのみ力を出す。ティルトシリンダに使われている。
7. 複動形油圧シリンダは、ピストンの両側を交互に油圧をかけることができ、ロッドの押し出し・引き込みの両方向に力を出す。ティルトシリンダやステアリングシリンダに使われている。
8. リリーフ弁は、代替弁ともいわれ、主にポンプと方向制御の間に使われ、回路の圧力が規定の圧力以上になると自動的に弁を開いて、タンクに油を逃し、回路を保護する。
9. 作動油には、次の特性が必要な要素である ①適当な粘度があること ②あわが立ちにくいこと ③さびの発生を防止すること
10. ブロック積みは、品物を全部同一方向に並べ、格段の配列も同じように積み付ける方法である。荷割れしにくく、安定している。
11. 交互列積みは、正方形のパレットの場合に一つの段の品物の配列は、全て同じ方向とし、段ごとに方向を直角に積みつける方法である。荷割れしにくい。
12. れんが積みは、各段の形は同じであるが、方向を180度変え、品物を縦横に組み合わせて積みつける。
13. 積荷を上昇（リフト）した状態では、絶対にフォークリフトから降りたり、離れたりしないこと。
14. 積荷を30cm以上に上昇（リフト）した状態で、あるいはマストを垂直または前傾状態で走行しないこと。
15. プッシュプルはボックスパレットに載せたセメント袋、米袋などの荷を扱うためのものである。
16. フォークの先端で、荷やパレットをつついて押し込む。
17. 積み取りをする場合は、荷の前に近づいて、一旦停止すること。
18. リフトブラケットは、ピストンロッドの上昇速度の2倍の速度で上昇する。

19. フリーリフト量の大きいフォークリフトは、天井の低い倉庫内、コンテナ内および船内などで、天井いっぱいまで荷物を積み込みたい場合に有効である。

20. フローレギュレータバルブは、ティルトシリンダの動作が一定になるように制御する機構である。